

特別の教育課程の編成の方針

宇久中学校

1 特別の教育課程の概要

小中高12か年を見通し、「生きる力」「郷土愛」「コミュニケーション能力」を育成するため、総合的な学習の時間、特別活動に替えて、「宇久・実践」を位置づけ、探究的な学習を行う。

2 学校や地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

佐世保市の宇久地区は外海離島であり、我が国の他の地域と同様に少子高齢・人口減少が進んでおり、若年層の転出などにより、全国に先んじて人口減少の状況が顕著である。今後もこのような状況が中長期的に続くものと予想され、地域を担う人材育成が大きな課題である。そのような中、本特例の導入により、自分の故郷に誇りを抱かせ、郷土への愛着や郷土を担う志、また夢やコミュニケーション能力を育む教育を施すことは、本地域の児童生徒にとって大変意義深いものである。小学校、中学校、高等学校の12年間を一貫して体系的に本特例「宇久・実践」を実践する。

3 特例の適用開始日

平成21年4月1日（ただし、平成19年度より構造改革特別区域の認定を受け、特別の教育課程を実施）。

平成31年4月から一部変更し、特例適用を継続。

4 特別の教育課程を編成・実施する学校一覧

学校名	設置者の別	学校の種類
佐世保市立宇久小学校	公立	小学校
佐世保市立宇久中学校	公立	中学校

5 教育課程表

区 分	各 教 科 の 授 業 時 数									道徳の授業時数	特別活動の授業時数	総合的な学習の時間の授業時数	宇久・実践の授業時数	総授業時数
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語					
第1学年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	0 (-35)	0 (-50)	85 (+85)	1015
第2学年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	0 (-35)	0 (-70)	105 (+105)	1015
第3学年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	0 (-35)	0 (-70)	105 (+105)	1015